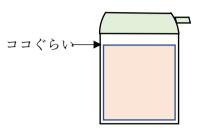
内容 ジュース電池 果物電池

準備する物

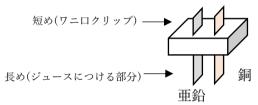
・ジュース 数種類 しゅうゆう差し 銅板 亜鉛板 導線 豆電球 オルゴール

やり方

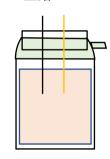
1 しょうゆ差しにジュースを入れる。 かなりの量を必要とするので、水で薄めてもよい。



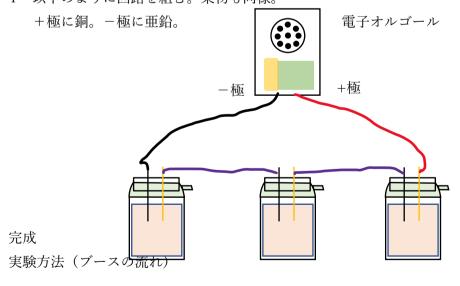
2 二つの切れ込みが入った発砲スチロールに 銅板と亜鉛板をピンセットで差し込む。 このとき、金属板に素手で触ってはいけない!



3 金属板を差し込んだ発泡スチロールを しょうゆ差しに引っかかるように入れる。落としちゃだめだよ。



4 以下のように回路を組む。果物も同様。



子供たちに実験する前にしてほしいこと

・物品の準備

- ・しょうゆ差しにあらかじめそれぞれのジュースを入れておく。このとき、2個ずつ用意しといたほうが良い。
- ・実験で使う道具の他に、これが今回の実験で使う道具だよっていう見せる用だけのものも 用意した方がいい
- ・看板の設置
- ・ブルーシートの設置
- ・発泡スチロールに金属板をさしておく 6個ぐらい、ほかのジュースで使うときは一度拭いてから使おう!
- ・果物電池にもあらかじめ金属板だけさしておこう!クーラーボックスがあるといいね!

流れ

- 1 挨拶しっかり!「こんにちは。これからジュース電池っていう実験をやっていきたいと 思います。」
- 2 「みんなの家にも電池あるよね? (実物見せる) 実はこれ、みんなが飲んでいるジュースでも作れるんだ! |
- 3 「今回使う道具がこちらです。」(銅や亜鉛版、ミノムシクリップ(電気が流れる道を作る道具)、電子オルゴールなど別のかごに入れといて、見せる用として準備しておく。)



- 4 「次に、今回使っていくジュースなんだけど、お兄さんたちこのジュースたちを持ってきました!!」(ジュースのペットボトルを見せる。)
- 5 「じゃあこれから、一つずつ、この電子オルゴールにつなげていくんだけど、電池が作れそうなものとそうでないもの、予想してみて!」

- 6 「じゃあまずはどれからやってみたい?じゃあまずはこのジュースからやっていきた いと思います。|
- 7 このとき、あらかじめ発泡スチロールにさしといた二つの板を取り出して、しょうゆ差しに入れる。
- 8 回路をつなぐ。このとき、どことどこをつないでいるのか言いながらやると相手も飽きない。
- 9 「お!このジュースにつなげると音が鳴りました!!これ何の曲かな?あはは、そうだね、○○だね!とれま、このジュースで電池が作れることが分かったね!」

(ならない場合、じゃあ二つだったらどうだろう?お!なったね!てことは、このジュースでも電池が作れることが分かったね!)

(それでもならない場合、ならないね・・・。てことは、このジュースでは電池が作れないってことが分かったね!ジュースにも電池が作れるものと作れないものがあるんだね!)

- 10 「今、みんなでジュース電池を作ったんだけど、実は、果物でも作れちゃうんです!」
- 11 「みんな、どんな果物で電池が作れると思う?」
- 12 「なるほど~。お兄さんが今回用意してきた果物はじゃじゃーん。(自主記載)を持ってきました! |
- 13 「じゃあ早速オルゴールとつなげたいと思います。」(このときあらかじめ果物に金属板をさしといて、すぐに取り出せるようにしておく)
- 14 「お、(自主規制) でも電池が作れました!!!」
- 15 「この実験実は家でもできるんだけど、この道具、みんなの家にないよね? |
- 16 「家でもできるように、そのやり方が書かれているものを用意してきました!この QR コードを読み取ってくれたら、やり方が書いているので、自由研究とかにも役立ててみてね」(あらかじめ作っといた自由研究用やり方の乗っている QR コードが記載されている紙をあげる)
- 17 「これで実験を終わりたいと思います。ほかのブースも楽しんでいってね!」